

関係各位

2017年6月19日

ロッテの経営正常化を求める会
株式会社光潤社
代表取締役社長 重光宏之

ロッテ創業者重光武雄氏のロッテホールディングス取締役退任に関する見解

ロッテグループにおける一連の経営上の問題において、お客様、お取引先、社員とご家族及びロッテグループを支えて下さっている皆様にご心配をおかけしています事を深くお詫び申し上げます。

本日、2017年6月24日に開催される予定の株式会社ロッテホールディングスの定時株主総会（以下、本定時株主総会）にかかる会社側提案において、ロッテグループの創業者である重光武雄氏の取締役再任の議案がないことを確認いたしました。

ロッテの創業精神を体現し、創業以来ロッテグループを今日まで牽引してきた最大功労者である重光武雄氏の意に反し、何ら理由の説明がなく取締役として再任しないことについて、ロッテの経営正常化を求める会の代表を務める重光宏之といたしましては、本定時株主総会において現経営陣に対して質すとともに、今後、2016年12月28日に申し立てた任意後見契約を有効にするための手続きを始め、重光武雄の名誉回復及び権利確保のため、引き続き全力を挙げてまいる所存です。

以上